

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2026年8月10日まで（2011年12月16日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	インド債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
運用方法	インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、債券からの安定したインカムゲインの確保および信託財産の成長を目指します。	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 社債への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の60%以内とします。 同一企業が発行する社債への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、配当等収益や分配対象額の水準等を考慮し、安定した分配を継続することをめざします。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。）	

運用報告書（全体版）

国際インド債券オープン
（毎月決算型）

第148期（決算日：2024年4月10日）
 第149期（決算日：2024年5月10日）
 第150期（決算日：2024年6月10日）
 第151期（決算日：2024年7月10日）
 第152期（決算日：2024年8月13日）
 第153期（決算日：2024年9月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際インド債券オープン（毎月決算型）」は、去る9月10日に第153期の決算を行いましたので、法令に基づいて第148期～第153期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 騰 落 率	J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)			
124期(2022年4月11日)	円	円	%	%	26,634	7.8	%	百万円
	6,642	45	7.6		26,634	7.8	—	7,827
125期(2022年5月10日)	6,617	45	0.3		26,678	0.2	—	7,642
126期(2022年6月10日)	6,754	45	2.8		27,568	3.3	—	7,967
127期(2022年7月11日)	6,742	45	0.5		27,739	0.6	—	7,836
128期(2022年8月10日)	6,660	45	△0.5		27,685	△0.2	—	7,669
129期(2022年9月12日)	7,054	45	6.6		29,614	7.0	—	8,021
130期(2022年10月11日)	6,825	45	△2.6		28,898	△2.4	—	7,551
131期(2022年11月10日)	6,949	45	2.5		29,629	2.5	—	7,601
132期(2022年12月12日)	6,467	45	△6.3		27,763	△6.3	—	6,992
133期(2023年1月10日)	6,206	45	△3.3		26,856	△3.3	—	6,706
134期(2023年2月10日)	6,174	45	0.2		27,030	0.6	—	6,670
135期(2023年3月10日)	6,326	45	3.2		28,016	3.6	—	6,795
136期(2023年4月10日)	6,250	45	△0.5		27,835	△0.6	—	6,745
137期(2023年5月10日)	6,382	45	2.8		28,778	3.4	—	6,895
138期(2023年6月12日)	6,522	45	2.9		29,671	3.1	—	7,015
139期(2023年7月10日)	6,599	45	1.9		30,273	2.0	—	7,077
140期(2023年8月10日)	6,606	45	0.8		30,619	1.1	—	7,173
141期(2023年9月11日)	6,691	45	2.0		31,336	2.3	—	7,315
142期(2023年10月10日)	6,674	45	0.4		31,481	0.5	—	7,299
143期(2023年11月10日)	6,796	45	2.5		32,402	2.9	—	7,415
144期(2023年12月11日)	6,505	45	△3.6		31,195	△3.7	—	6,960
145期(2024年1月10日)	6,533	45	1.1		31,502	1.0	—	6,988
146期(2024年2月13日)	6,777	45	4.4		33,071	5.0	—	7,255
147期(2024年3月11日)	6,664	45	△1.0		32,795	△0.8	—	7,101
148期(2024年4月10日)	6,828	45	3.1		33,920	3.4	—	7,476
149期(2024年5月10日)	6,946	45	2.4		34,850	2.7	—	7,528
150期(2024年6月10日)	7,010	45	1.6		35,429	1.7	—	7,620
151期(2024年7月10日)	7,210	45	3.5		36,699	3.6	—	7,683
152期(2024年8月13日)	6,577	45	△8.2		33,722	△8.1	—	6,995
153期(2024年9月10日)	6,439	45	△1.4		33,225	△1.5	—	6,848

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルビー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan)の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJアセットマネジメントが円換算したうえで当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。

情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第148期	(期 首) 2024年3月11日	円 6,664	% —	32,795	% —	% 95.8	% —
	3月末	6,858	2.9	33,823	3.1	95.9	—
	(期 末) 2024年4月10日	6,873	3.1	33,920	3.4	96.1	—
第149期	(期 首) 2024年4月10日	6,828	—	33,920	—	96.1	—
	4月末	6,991	2.4	34,836	2.7	96.1	—
	(期 末) 2024年5月10日	6,991	2.4	34,850	2.7	96.1	—
第150期	(期 首) 2024年5月10日	6,946	—	34,850	—	96.1	—
	5月末	7,024	1.1	35,343	1.4	95.9	—
	(期 末) 2024年6月10日	7,055	1.6	35,429	1.7	92.8	—
第151期	(期 首) 2024年6月10日	7,010	—	35,429	—	92.8	—
	6月末	7,225	3.1	36,618	3.4	96.1	—
	(期 末) 2024年7月10日	7,255	3.5	36,699	3.6	96.9	—
第152期	(期 首) 2024年7月10日	7,210	—	36,699	—	96.9	—
	7月末	6,840	△5.1	34,893	△4.9	96.7	—
	(期 末) 2024年8月13日	6,622	△8.2	33,722	△8.1	97.0	—
第153期	(期 首) 2024年8月13日	6,577	—	33,722	—	97.0	—
	8月末	6,532	△0.7	33,519	△0.6	95.9	—
	(期 末) 2024年9月10日	6,484	△1.4	33,225	△1.5	96.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

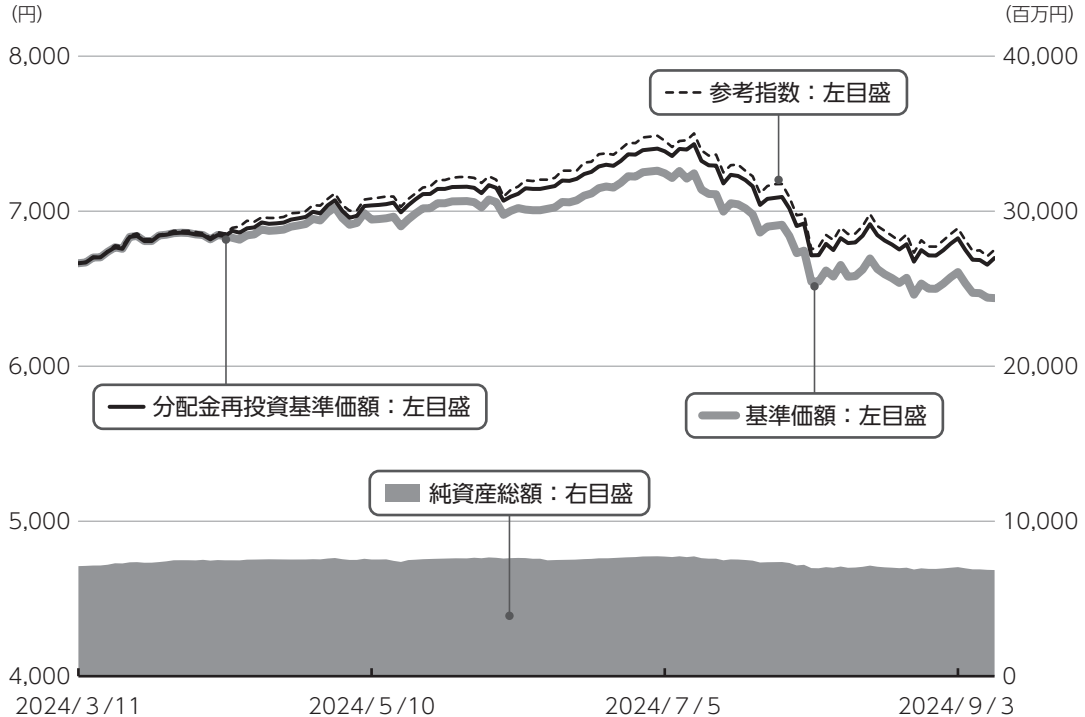
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第148期～第153期：2024年3月12日～2024年9月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第148期首	6,664円
第153期末	6,439円
既払分配金	270円
騰落率	0.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したことやインド国債の利回りが低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インド・ルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第148期～第153期：2024年3月12日～2024年9月10日

投資環境について

▶ 債券市況

インド5年国債利回りは低下しました。

期間の初めから2024年4月末にかけては、米連邦準備制度理事会（F R B）高官が早期の利下げをけん制したことや雇用統計、消費者物価指数（C P I）などの物価関連指標が市場予想を上回ったことなどを受けて、米国において年内の利下げ織り込みが一部剥落したことなどから、投資家のインド資産に対するリスク選好度が低下し、利回りは上昇しました。5月以降は、米国において、雇用統計やC P Iなどの軟調な内容の経済指標を受けて、米国長期金利が低下したことなどから、投資家のインド資産に対するリスク選好度が上昇し、利回りは低下しました。結果、期間を通じてみると、インド5年国債利回りは低下しました。

▶ 為替市況

インド・ルピーは対円で下落しました。

期間の初めから2024年6月末にかけては、日銀が金融政策の正常化を慎重に進めていることなどを背景に、円安・米ドル高が進行し、インド・ルピーは対円で上昇しました。7月以降は、米国長期金利の低下を受けて本邦との金利差が縮小したことや日銀の追加利上げなどから、円高・米ドル安が進行し、インド・ルピーは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、インド・ルピーは対円で下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 国際インド債券オープン（毎月決算型）

インド債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。

▶ インド債券オープン マザーファンド

インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。

インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。

外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。

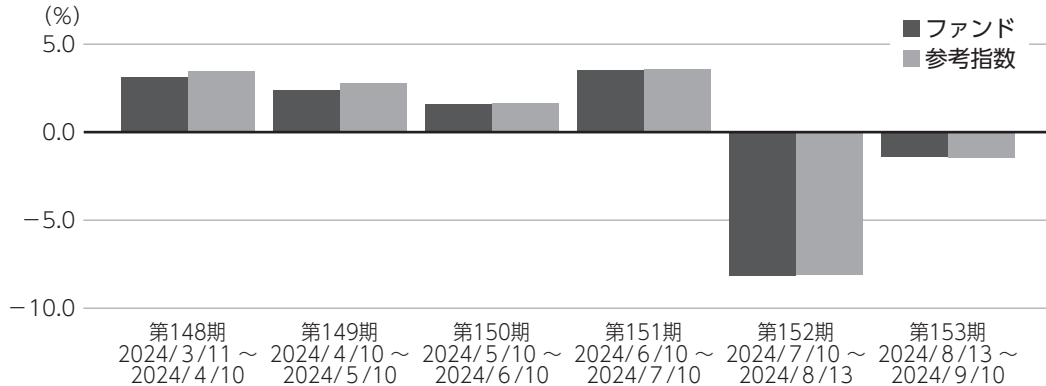
デュレーションについては、期間の初めは5.8程度とし、期間末においては6.9程度としました。

※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

第148期～第153期：2024/3/12～2024/9/10

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はJ.P. Morgan GBI-EM Broad India（円換算）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第148期 2024年3月12日~ 2024年4月10日	第149期 2024年4月11日~ 2024年5月10日	第150期 2024年5月11日~ 2024年6月10日	第151期 2024年6月11日~ 2024年7月10日	第152期 2024年7月11日~ 2024年8月13日	第153期 2024年8月14日~ 2024年9月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	45 (0.655%)	45 (0.644%)	45 (0.638%)	45 (0.620%)	45 (0.680%)	45 (0.694%)
当期の収益	45	45	45	45	24	23
当期の収益以外	-	-	-	-	20	21
翌期繰越分配対象額	1,495	1,612	1,676	1,874	1,854	1,833

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 国際インド債券オープン（毎月決算型）

引き続き、インド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

▶ インド債券オープン マザーファンド

引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。

インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。

インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。

外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

2024年3月12日～2024年9月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第148期～第153期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	57	0.828	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(29)	(0.419)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(27)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	7	0.101	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.054)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(3)	(0.045)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	64	0.929	

作成期中の平均基準価額は、6,885円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

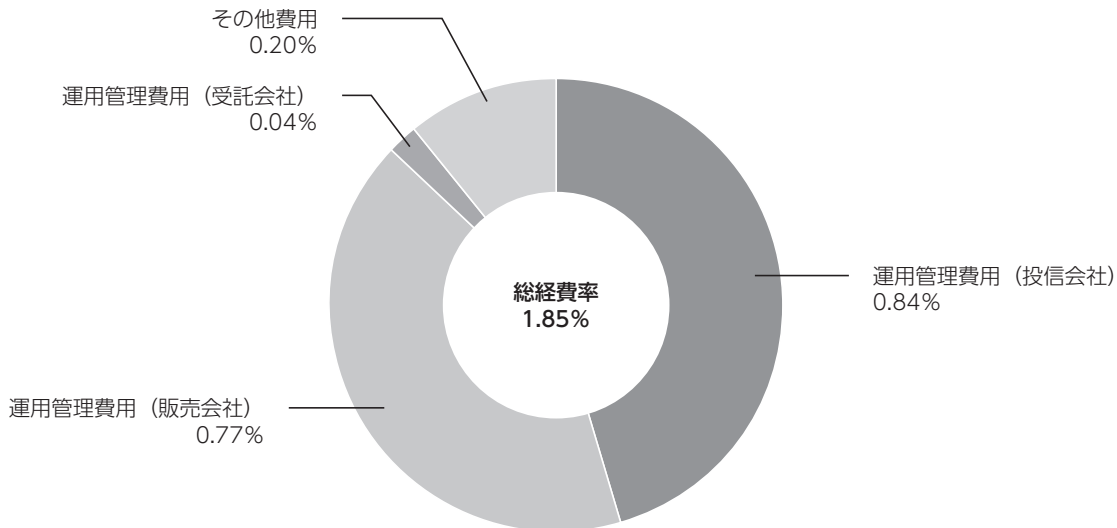
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.85%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月12日～2024年9月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第148期～第153期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インド債券オープン マザーファンド	千口 205,343	千円 582,213	千口 333,057	千円 948,297

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月12日～2024年9月10日)

利害関係人との取引状況

<国際インド債券オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<インド債券オープン マザーファンド>

区 分	第148期～第153期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
為替直物取引	百万円 2,836	百万円 97	% 3.4	百万円 2,656	百万円 46	% 1.7

平均保有割合 26.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年9月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第147期末		第153期末	
	口 数		口 数	
	評 価 額		評 価 額	
インド債券オープン マザーファンド	千口 2,614,317	千円 2,486,603	千口 6,827,964	千円 6,827,964

○投資信託財産の構成

(2024年9月10日現在)

項 目	第153期末	
	評 価 額	比 率
インド債券オープン マザーファンド	千円 6,827,964	% 98.6
コール・ローン等、その他	94,424	1.4
投資信託財産総額	6,922,388	100.0

(注) インド債券オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（26,122,214千円）の投資信託財産総額（26,403,805千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=143.53円	1 インドルピー=1.72円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2024年3月12日～2024年9月10日)

<インド債券オープン マザーファンド>

特 定 資 産 の 種 類	件 数
直物為替先渡取引	22

当作成期に、国際インド債券オープン（毎月決算型）の主要投資対象であるインド債券オープン マザーファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwC Japan有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第148期末	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末
	2024年4月10日現在	2024年5月10日現在	2024年6月10日現在	2024年7月10日現在	2024年8月13日現在	2024年9月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,546,145,502	7,591,860,961	7,685,868,774	7,751,385,239	7,055,409,092	6,922,388,916
コール・ローン等	82,890,905	86,126,217	82,481,959	89,457,045	81,251,951	83,501,327
インド債券オープン マザーファンド(評価額)	7,454,036,962	7,505,734,579	7,597,697,815	7,660,426,033	6,974,156,652	6,827,964,926
未収入金	9,217,488	—	5,688,842	1,501,990	—	10,922,160
未収利息	147	165	158	171	489	503
(B) 負債	69,792,034	63,556,219	65,427,283	67,897,160	60,169,364	74,014,046
未払収益分配金	49,270,268	48,772,651	48,915,649	47,952,862	47,861,770	47,857,810
未払解約金	10,528,774	4,536,305	5,878,743	9,587,081	976,161	17,294,799
未払信託報酬	9,966,425	10,220,019	10,604,622	10,329,681	11,301,306	8,837,879
その他未払費用	26,567	27,244	28,269	27,536	30,127	23,558
(C) 純資産総額(A-B)	7,476,353,468	7,528,304,742	7,620,441,491	7,683,488,079	6,995,239,728	6,848,374,870
元本	10,948,948,494	10,838,367,021	10,870,144,267	10,656,191,582	10,635,948,950	10,635,068,917
次期繰越損益金	△ 3,472,595,026	△ 3,310,062,279	△ 3,249,702,776	△ 2,972,703,503	△ 3,640,709,222	△ 3,786,694,047
(D) 受益権総口数	10,948,948,494口	10,838,367,021口	10,870,144,267口	10,656,191,582口	10,635,948,950口	10,635,068,917口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,828円	6,946円	7,010円	7,210円	6,577円	6,439円

○損益の状況

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2024年3月12日～ 2024年4月10日	2024年4月11日～ 2024年5月10日	2024年5月11日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年8月13日	2024年8月14日～ 2024年9月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,435	1,794	2,210	2,032	4,005	4,909
受取利息	1,454	1,794	2,210	2,032	4,005	4,909
支払利息	△ 19	—	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	233,056,654	185,864,436	127,671,895	268,932,710	△ 610,510,114	△ 89,474,890
売買益	235,888,704	187,384,066	128,876,370	271,074,751	6,167,174	569,649
売買損	△ 2,832,050	△ 1,519,630	△ 1,204,475	△ 2,142,041	△ 616,677,288	△ 90,044,539
(C) 信託報酬等	△ 9,992,992	△ 10,247,263	△ 10,632,891	△ 10,357,217	△ 11,331,433	△ 8,861,437
(D) 当期損益金(A+B+C)	223,065,097	175,618,967	117,041,214	258,577,525	△ 621,837,542	△ 98,331,418
(E) 前期繰越損益金	△ 92,159,365	80,339,590	202,113,359	261,809,898	464,974,554	△ 203,083,967
(F) 追加信託差損益金	△3,554,230,490	△3,517,248,185	△3,519,941,700	△3,445,138,064	△3,435,984,464	△3,437,420,852
(配当等相当額)	(1,554,324,874)	(1,540,253,510)	(1,551,167,441)	(1,525,166,112)	(1,529,512,184)	(1,532,874,904)
(売買損益相当額)	(△5,108,555,364)	(△5,057,501,695)	(△5,071,109,141)	(△4,970,304,176)	(△4,965,496,648)	(△4,970,295,756)
(G) 計(D+E+F)	△3,423,324,758	△3,261,289,628	△3,200,787,127	△2,924,750,641	△3,592,847,452	△3,738,836,237
(H) 収益分配金	△ 49,270,268	△ 48,772,651	△ 48,915,649	△ 47,952,862	△ 47,861,770	△ 47,857,810
次期繰越損益金(G+H)	△3,472,595,026	△3,310,062,279	△3,249,702,776	△2,972,703,503	△3,640,709,222	△3,786,694,047
追加信託差損益金	△3,554,230,490	△3,517,248,185	△3,519,941,700	△3,445,138,064	△3,435,984,464	△3,437,420,852
(配当等相当額)	(1,555,277,636)	(1,540,427,639)	(1,551,903,446)	(1,525,494,577)	(1,529,805,942)	(1,533,000,298)
(売買損益相当額)	(△5,109,508,126)	(△5,057,675,824)	(△5,071,845,146)	(△4,970,632,641)	(△4,965,790,406)	(△4,970,421,150)
分配準備積立金	81,635,464	207,185,906	270,238,924	472,434,561	442,686,527	417,123,146
繰越損益金	—	—	—	—	△ 647,411,285	△ 766,396,341

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 10,657,452,259円
 作成期中追加設定元本額 1,281,933,991円
 作成期中一部解約元本額 1,304,317,333円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6439円です。

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,786,694,047円です。

③分配金の計算過程

項 目	2024年3月12日～ 2024年4月10日	2024年4月11日～ 2024年5月10日	2024年5月11日～ 2024年6月10日	2024年6月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年8月13日	2024年8月14日～ 2024年9月10日
費用控除後の配当等収益額	36,800,855円	32,765,736円	38,627,840円	52,991,798円	25,573,743円	25,380,022円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	94,104,877円	142,853,231円	78,413,374円	205,585,727円	—円	—円
収益調整金額	1,555,277,636円	1,540,427,639円	1,551,903,446円	1,525,494,577円	1,529,805,942円	1,533,000,298円
分配準備積立金額	—円	80,339,590円	202,113,359円	261,809,898円	464,974,554円	439,600,934円
当ファンドの分配対象収益額	1,686,183,368円	1,796,386,196円	1,871,058,019円	2,045,882,000円	2,020,354,239円	1,997,981,254円
1万口当たり収益分配対象額	1,540円	1,657円	1,721円	1,919円	1,899円	1,878円
1万口当たり分配金額	45円	45円	45円	45円	45円	45円
収益分配金金額	49,270,268円	48,772,651円	48,915,649円	47,952,862円	47,861,770円	47,857,810円

○分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1 万口当たり分配金（税込み）	45円	45円	45円	45円	45円	45円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

インド債券オープン マザーファンド

《第26期》決算日2024年8月13日

[計算期間：2024年2月14日～2024年8月13日]

「インド債券オープン マザーファンド」は、8月13日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。
主要運用対象	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
22期(2022年8月10日)	23,146	10.1	24,351	10.3	94.5	—	26,143
23期(2023年2月10日)	22,541	△ 2.6	23,776	△ 2.4	96.0	—	22,718
24期(2023年8月10日)	25,363	12.5	26,932	13.3	96.8	—	25,195
25期(2024年2月13日)	27,331	7.8	29,089	8.0	96.7	—	26,030
26期(2024年8月13日)	27,816	1.8	29,662	2.0	97.3	—	26,834

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルピー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJアセットマネジメントが円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。
- 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円 換 算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年 2月13日	円	%		%	%	%
	27,331	—	29,089	—	96.7	—
2 月 末	27,694	1.3	29,560	1.6	96.1	—
3 月 末	27,898	2.1	29,750	2.3	96.2	—
4 月 末	28,671	4.9	30,641	5.3	96.4	—
5 月 末	29,037	6.2	31,087	6.9	96.2	—
6 月 末	30,103	10.1	32,208	10.7	96.4	—
7 月 末	28,715	5.1	30,692	5.5	97.0	—
(期 末) 2024年 8月13日	27,816	1.8	29,662	2.0	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

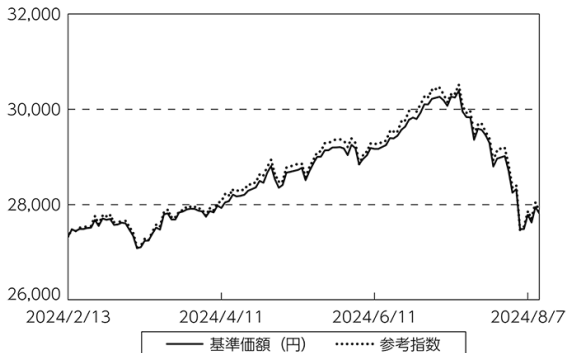
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.8%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

・債券利子収入を享受したことや債券価格が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

・インド・ルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・インド5年国債利回りは低下しました。
 ・期間の初めから2024年4月末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）高官が早期の利下げをけん制したことや雇用統計、消費者物価指数（CPI）などの物価関連指標が市場予想を上回ったことなどを受けて、米国において年内の利下げ織り込みが一部剥落したことなどから、投資家のインド資産に対するリスク選好度が低下し、利回りは上昇しました。5月以降は、米国において、雇用統計やCPIなどの軟調な内容の経済指標を受けて、米国長期金利が低下したことなどから、投資家のインド資産に対する

リスク選好度が上昇し、利回りは低下しました。結果、期間を通じてみると、インド5年国債利回りは低下しました。

◎為替市況

- ・インド・ルピーは対円で下落しました。
- ・期間の初めから2024年6月末にかけては、日銀が金融政策の正常化を慎重に進めていることなどを背景に、円安・米ドル高が進行し、インド・ルピーは対円で上昇しました。7月以降は、米国長期金利の低下を受けて本邦との金利差が縮小したことや日銀の追加利上げなどから、円高・米ドル安が進行し、インド・ルピーは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、インド・ルピーは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド(インド)のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業(所在地はインドに限りません。)が発行する社債を含みます。

- ・インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引(NDF)等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。
- ・外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。
- ・デュレーションについては、期間の初めは5.8程度とし、期間末においては6.9程度としました。
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

○今後の運用方針

- ・引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。
- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。
- ・インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引(NDF)等を行います。
- ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月14日～2024年8月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(15)	(0.054)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(13)	(0.047)	信託事務の処理等に要するその他諸費用（公社債利金にかかる現地徴収税等）
合 計	29	0.101	
期中の平均基準価額は、28,572円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年2月14日～2024年8月13日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	特殊債券	千アメリカドル 1,920	千アメリカドル -
		社債券	4,816	3,091
	インド	国債証券	千インドルピー 3,133,780	千インドルピー 2,946,875
特殊債券		100,685	-	
社債券		101,157	-	

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引状況

種 類	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	百万円 11,161

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月14日～2024年8月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	3,405	157	4.6	2,978	197	6.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 39,900	千アメリカドル 37,429	千円 5,514,870	% 20.6	% 1.2	% 16.8	% 3.0	% 0.8
インド	千インドルピー 11,200,000	千インドルピー 11,696,883	20,586,514	76.7	9.2	50.4	20.7	5.6
合 計	—	—	26,101,385	97.3	10.4	67.2	23.7	6.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	当 期 末			償還年月日
			額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
特殊債券	3.249 IND RAIL F 300213	3.249	2,200	2,029	299,005	2030/2/13
	3.25 EX-IM BK IND 300115	3.25	2,400	2,219	326,964	2030/1/15
	5.5 EX-IM BK IND 330118	5.5	5,400	5,583	822,667	2033/1/18
社債券	2.8 ULTRATECH CEM 310216	2.8	1,400	1,218	179,529	2031/2/16
	2.875 RELIANCE IN 320112	2.875	2,550	2,210	325,753	2032/1/12
	3.25 BHARTI AIR 310603	3.25	6,000	5,402	795,948	2031/6/3
	3.35 POWER FIN 310516	3.35	6,300	5,611	826,724	2031/5/16
	3.375 ONGC VIDES 291205	3.375	1,400	1,309	192,948	2029/12/5
	3.625 RELIANCE IN 520112	3.625	1,000	733	108,135	2052/1/12
	3.9 POWER FIN 290916	3.9	3,700	3,498	515,521	2029/9/16
	3.95 POWER FIN 300423	3.95	600	566	83,416	2030/4/23
	4 ICICI BANK 260318	4.0	1,400	1,381	203,578	2026/3/18
	5.625 RURAL ELEC 280411	5.625	3,200	3,264	481,013	2028/4/11
	6.25 RELIANCE IN 401019	6.25	250	270	39,787	2040/10/19
	7.125 MUTHOOT FIN 280214	7.125	2,100	2,130	313,875	2028/2/14
小	計				5,514,870	
インド			千インドルピー	千インドルピー		
国債証券	7.16 INDIA GOVT 500920	7.16	100,000	101,164	178,049	2050/9/20
	7.19 INDIA GOVT 600915	7.19	50,000	50,681	89,198	2060/9/15
	7.3 INDIA GOVT 530619	7.3	3,150,000	3,271,275	5,757,444	2053/6/19
	7.46 INDIA GOVT 731106	7.46	500,000	526,513	926,662	2073/11/6
	8.13 INDIA GOVT 450622	8.13	200,000	224,700	395,472	2045/6/22
	8.17 INDIA GOVT 441201	8.17	500,000	563,439	991,652	2044/12/1
	8.3 INDIA GOVT 400702	8.3	700,000	791,949	1,393,831	2040/7/2
	9.23 INDIA GOVT 431223	9.23	550,000	679,554	1,196,015	2043/12/23
特殊債券	7.2 NABARD 311021	7.2	250,000	247,831	436,183	2031/10/21
	7.27 IND RAIL F 270615	7.27	200,000	199,052	350,332	2027/6/15
	7.55 IND RAIL F 291106	7.55	150,000	151,032	265,817	2029/11/6
	7.68 NABARD 290430	7.68	100,000	100,520	176,915	2029/4/30
	7.69 NABARD 320331	7.69	200,000	202,019	355,554	2032/3/31
	7.74 EX-IM BK IND 370526	7.74	200,000	203,766	358,629	2037/5/26
	7.83 IND RAIL F 270319	7.83	500,000	504,309	887,583	2027/3/21
	8.02 EX-IM BK IND 251029	8.02	100,000	100,408	176,718	2025/10/29
	8.11 EX-IM BK IND 310711	8.11	200,000	207,640	365,447	2031/7/11
	8.15 EX-IM BK IND 250305	8.15	50,000	50,110	88,194	2025/3/5
	8.2 NABARD 280316	8.2	100,000	102,401	180,225	2028/3/16
	8.75 IND RAIL F 261129	8.75	100,000	102,852	181,020	2026/11/29
	8.8 FOOD INDIA 280322	8.8	50,000	51,951	91,434	2028/3/22
	8.87 EX-IM BK IND 291030	8.87	50,000	53,169	93,578	2029/10/30
	8.95 IND RAIL F 250310	8.95	50,000	50,441	88,776	2025/3/10
社債券	7.3 POWER GRID 270619	7.3	400,000	398,972	702,191	2027/6/19
	7.4 RELIANCE IN 250425	7.4	50,000	49,895	87,815	2025/4/25
	7.47 ICICI BANK 270625	7.47	150,000	149,582	263,265	2027/6/25
	7.54 RURAL ELEC 261230	7.54	50,000	49,936	87,888	2026/12/30

銘柄	当 期 末					償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
インド	%	千インドルピー	千インドルピー	千円		
社債券	7.55 POWER GRID 310921	7.55	50,000	50,444	88,782	2031/9/21
	7.65 AXIS BANK/ 270130	7.65	50,000	50,030	88,053	2027/1/30
	7.79 HOUSING DE 250304	7.79	50,000	49,906	87,834	2025/3/4
	7.8 HDFC BANK LTD 330503	7.8	100,000	100,997	177,755	2033/5/3
	7.835 LIC HOUSIN 270511	7.835	50,000	49,989	87,982	2027/5/11
	7.9 HOUSING DE 260824	7.9	100,000	99,774	175,602	2026/8/24
	7.9 RELIANCE P 261118	7.9	400,000	400,412	704,725	2026/11/18
	7.95 HDFC BANK LT 260921	7.95	500,000	500,040	880,071	2026/9/21
	7.95 RURAL ELEC 270312	7.95	200,000	201,746	355,074	2027/3/12
	7.97 HDFC BANK LT 330217	7.97	100,000	102,124	179,738	2033/2/17
	8 BAJAJ FINANCE L 260227	8.0	250,000	249,914	439,849	2026/2/27
	8 LARSEN & TOUBRO 300423	8.0	50,000	51,330	90,340	2030/4/23
	8.1432 LIC HOUSIN 260325	8.1432	50,000	50,178	88,313	2026/3/25
	8.19 NTPC LTD 251215	8.19	50,000	50,366	88,644	2025/12/15
	8.2 POWER GRID 250123	8.2	100,000	100,159	176,280	2025/1/23
	8.2 POWER GRID 300123	8.2	50,000	51,727	91,039	2030/1/23
	8.4 CHOLAMANDALAM 280809	8.4	200,000	199,880	351,788	2028/8/9
	8.4 POWER GRID 300527	8.4	50,000	52,285	92,021	2030/5/27
	8.45 HOUSING DE 260518	8.45	50,000	50,311	88,547	2026/5/18
	8.85 AXIS BANK/ 241205	8.85	50,000	50,095	88,167	2024/12/5
小 計					20,586,514	
合 計					26,101,385	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高	
	当期末想定元本額	
直物為替先渡取引	百万円 5,303	

○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 26,101,385	% 97.2
コール・ローン等、その他	750,956	2.8
投資信託財産総額	26,852,341	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (26,642,899千円) の投資信託財産総額 (26,852,341千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=147.34円	1 インドルピー=1.76円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2024年2月14日～2024年8月13日)

特 定 資 産 の 種 類	件 数
直物為替先渡取引	19

当期に、当ファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwC Japan有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,852,341,314
コール・ローン等	203,239,268
公社債(評価額)	26,101,385,172
未収入金	29,061,637
未収利息	492,826,834
前払費用	24,828,403
差入委託証拠金	1,000,000
(B) 負債	17,468,770
未払金	13,795,527
未払解約金	3,673,243
(C) 純資産総額(A-B)	26,834,872,544
元本	9,647,192,583
次期繰越損益金	17,187,679,961
(D) 受益権総口数	9,647,192,583口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,816円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,524,474,549円
 期中追加設定元本額 881,055,645円
 期中一部解約元本額 758,337,611円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.7816円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

インド債券オープン(毎月決算型)	5,568,473,213円
国際インド債券オープン(毎月決算型)	2,507,246,424円
インド債券オープン(年1回決算型)	1,571,472,946円
合計	9,647,192,583円

[お知らせ]

新NISA(成長投資枠)の要件対応のため、デリバティブ取引にかかる投資制限について記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2024年3月14日)

○損益の状況 (2024年2月14日~2024年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	823,233,360
受取利息	823,225,000
その他収益金	9,870
支払利息	△ 1,510
(B) 有価証券売買損益	△ 338,649,757
売買益	427,044,881
売買損	△ 765,694,638
(C) 先物取引等取引損益	△ 27,938,559
取引益	9,375,333
取引損	△ 37,313,892
(D) 保管費用等	△ 26,411,297
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	430,233,747
(F) 前期繰越損益金	16,506,448,392
(G) 追加信託差損益金	1,647,345,372
(H) 解約差損益金	△ 1,396,347,550
(I) 計(E+F+G+H)	17,187,679,961
次期繰越損益金(I)	17,187,679,961

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。